

令和8年度 北九州市立柳西中学校 学校経営方針（全体構想）



学校教育目標

校訓（自律・協同、責任）の精神を基調に、夢と活力に満ちた潤いのある学校を築き、知・徳・体の調和のとれた未来を拓く心豊かな生徒を育成する

〈国・市の動向〉

- ・新学習指導要領
- ・元気発進！北九州プラン
- ・北九州市教育大綱
- ・北九州市こどもまんなか教育プラン
- ・北九州市特別支援教育推進プラン
- ・業務改善プログラム

校訓

自律
協同
責任

基本方針

- 人間尊重の精神を基盤としながら生徒と正面から向き合い、教師一人一人が教育者としての使命感に燃え、専門性や特技、持ち味等を生かしながら、創造的な教育活動を推進する。
- 基本的な生活習慣の確立、社会に適應できる規範意識の育成、基礎学力の定着を目指す。
- 全教職員の共通理解のもと、学校が組織体として機能することを第一として、人間性豊かで行動力のある教師・活力のある生徒・清潔で整った教育環境等の醸成に努める。
- 生徒・教師・保護者が信頼で結ばれ、地域や関係機関との連携を大切にしながら、開かれた特色ある学校づくりに努める。

めざす生徒像

「礼儀正しく、自然体であいさつができる生徒、自他への思いやりを大切にできる生徒」

- ・ 社会の一員としての自覚と責任をもち、望ましい人間関係を確立しようとする生徒
- ・ 自ら学び、自ら考え、自分の目標に向かって努力する生徒
- ・ きまりを守り、善悪を正しく判断し、責任をもって行動することができる生徒
- ・ 思いやりの心をもち、相手の立場に立って考え、場に応じた優しい言葉かけや行動がとれる生徒
- ・ 感謝の心をもち、清掃活動や奉仕活動に積極的に取り組む生徒

めざす教師像

「使命感にあふれ、子どもへの教育愛に満ちた教師」

- ・ 優しさと厳しさを兼ね備え、優れた指導力を持つ教師
- ・ 愛情ある指導で、生徒・保護者・地域から信頼される教師
- ・ 「教えるプロ」として専門性を高め、幅広い教養と識見を身につけるため、自主的・主体的に研修に努める教師
- ・ 常に危機管理意識をもち、誠意ある対応と迅速な行動がとれる教師
- ・ 問題を一人で抱え込まず、仲間と協力しながら物事の対応に当たる教師 **“チーム柳西”**

重点目標および具体的な方策

確かな学力を育成する「学習指導」の推進

- 確かな学力を育成、定着させるための施策について企画・推進するための方法を確立する。
- 学習習慣及び基礎的・基本的な内容の確実な定着を図る。
 - ・ AIドリルアプリ等の活用による家庭学習習慣の定着
 - ・ 補充学習の定期開催による基礎学力の定着
 - ・ 読書活動の積極的な推進（学校図書館の活用）
 - ・ ICT機器の授業・学校行事での積極的な活用
- 学習指導要領を踏まえた授業改善を進め、生徒の学習意欲を高めるための「わかる授業」の実践を目指す。
 - ・ 「柳西中 学びのモデル（仮称）」の構築
〈見通し→（個人・集団）思考→まとめ→振り返り〉
 - ・ 校内授業研修会の公開授業を実施し、授業力向上へ向けた取組の充実を図る。〈主体的・対話的で深い学びの研究〉
 - ・ 「やればできる」を味わわせる活動の充実
〈目的・見通しを明確にした取組の計画・実施〉

自己実現をめざす「生徒指導・進路指導」の推進

- 安全・健康に対する意識の向上のための安全指導を充実させる。
 - ・ 安全・健康指導の充実（自助・共助の精神の醸成）
 - ・ 事件・事故等の未然防止に向けた危機管理体制の強化
- 積極的な生徒指導を柱として、全教職員の共通理解のもと、組織的かつ迅速な対応に努める。
 - ・ 生徒指導の共通理解・危機管理マニュアルの徹底
- いじめ、不登校、問題行動等の早期発見・早期解決のための取組の充実を図る。
 - ・ 「心の健康観察」を活用した早期発見と即時対応
 - ・ 教育相談、アンケートの分析をもとにした適切な指導
 - ・ 個のニーズや状況に応じた学びの場の提供 [SUR等]
 - ・ 家庭・地域・関係機関との適切な連携

心の教育の充実をめざす「道徳教育・人権教育」の推進

- 教育活動全体を通して、豊かな心の育成に努め、道徳的価値を深め道徳実践力を育てる。
 - ・ “考え、議論する”道徳の授業の研究・実践
- 人権意識を高揚させ、確かな人権感覚を身につけさせる人権教育を実践する。
 - ・ 教育相談の充実（いじめや差別の早期発見・対応）
 - ・ 人権・社会的課題に関する授業の実施
 - ・ 特別の教科道徳、SDGs（持続可能な開発目標）と連動した体系的な指導の推進

たくましく生きる力を育む教育活動の推進

- 目的・見通しを明確にした学校行事や部活動等を通して、達成感を味わわせるとともに、生徒一人一人の個性の伸長を図る。
 - ・ SDGsの視点を踏まえた行事・授業の実践
 - ・ 生徒会執行部を中心とした自治的活動の推進
- 自らの生き方を考え、主体的に進路を選択し、自己実現を図る能力や態度を育成する。
 - ・ 保護者・地域と連携した豊かな体験の機会の創出
[コミュニティスクール・地域学校協働活動の推進]

一人一人のニーズに応じた「特別支援教育」の推進

- 特別支援教育コーディネーターを中心とした校内支援体制を確立し、個別の指導計画に基づいた指導の充実を図る。
- 互いの人格や多様性、個性を尊重することの大切さを伝え、誰もが学びやすく生活しやすい環境を整備する。

健やかな生活を送るための健康教育の推進

- 健康や安全に対する意識を図り、事故等の防止に努めようとする態度を養う。
 - ・ 運動に対する関心意欲を高める体育的行事の実施
 - ・ 健康に配慮した適切なネット利用に関する指導の充実
- 食に関する指導の推進体制を整備し、栄養教諭との連携を図りながら健全な食習慣の習得を図る。

「特色ある学校づくり」の推進

- 広報活動を充実させ、学校よき（日常の取組における生徒・教職員の頑張りを）積極的に発信する。
 - ・ 学校発信ツールの充実、メール配信システムの有効活用
- 施設・設備の充実を図り、美化活動の推進に努める。
 - ・ 地域学校協働活動事業の充実（地域ボランティア清掃活動等）

日常の構え

- (1) 当たり前のことが当たり前でできる生徒の育成を目指します。
- (2) 学校が心の居場所となり、生徒が安心して学習できるような環境づくりを進めます。
- (3) 教育公務員としての職務・身分上の義務を厳守し、生徒に範を示す教師集団となるよう努めます。

『会いたい友達・先生がいる。学びたい授業がある。明日も楽しみな柳西中学校に！』